

この度 JDR では、東日本大震災特別号を発行することといたしました。この大震災という貴重な経験を今後に生かし、防災に役立てていくため、震災に関する多様な観点からの研究論文、調査報告、分析や提言を募集します。東日本大震災特集号は、2012年8月号より5年にわたり、毎年一回 JDR 特別号として発行します。皆様からの投稿をお待ちしております。

エディター

村上處直（防災都市計画研究所会長）、瀧口克己（東京工業大学名誉教授）、
林春男（京都大学防災研究所教授）、唐木英明（倉敷芸術科学大学学長）（2011年11月1日現在）

企画趣旨

かつてない規模の被害をもたらした東日本大震災は、その影響も多岐にわたり、被害、対策等を広範な視点から長期的に取り上げていく必要がある。JDR では、「東日本大震災の教訓」を「知らせる」、「残す」、「活かす」ことを目的として、来年より今後5年間、毎年 JDR 一号を東日本大震災特別号として発行する。原則として掲載料を無料とし、ホームページでの宣伝等で、広範な分野の方からの投稿を期待する。

募集論文の分野

募集分野は特に定めません。東日本大震災に関連する課題について、自然科学・社会科学的手法に基づく研究論文、調査報告、分析及び提言等を幅広く募集いたします。関連分野を例示すれば、以下のようになります。

- ・地震
- ・地震被害
- ・原子力災害
- ・復旧復興
- ・医療
- ・交通問題
- ・地震動
- ・津波被害
- ・放射能対策
- ・危機管理
- ・風評被害
- ・その他
- ・津波
- ・津波火災
- ・防災減災対策
- ・衛生対策
- ・ボランティア

発行予定巻号

第1回特別号： 2012年8月1日号
2012年より毎年、5年間、特別号（8月号を予定）として発行予定

分量、原稿締切期日等

原稿ページ数： 6-8 ページ程度（英文で8,000ワード程度/和文で16,000字程度）
（フォーマットに関しては特に規定を設けておりません）
原稿締切： 2012年4月2日（月）~~2012年3月1日（木）~~
最終原稿受付： 2012年5月15日（火）
発刊日： 2012年8月1日（水）

発行形態

- ・本号に関しては、原則として掲載料は無料といたします。
- ・通常号と同様、投稿された全ての原稿について、査読を行います。
- ・電子ジャーナルのみの発行となります（別刷希望の際は、別途実費負担で受け付けます）。
- ・翻訳を希望する場合には、当社で英訳も行いますのでお申し付けください（翻訳料は別途著者負担）。

投稿に関する詳細は別途 JDR 投稿規定、執筆要領をご覧ください（下記）。

http://www.fujipress.jp/JDR/pdf/jdr_inst_J.pdf

http://www.fujipress.jp/JDR/pdf/jdr_guide.pdf

投稿先・お問い合わせ

富士技術出版株式会社 JDR 編集部（担当 若井真也）
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-29 虎ノ門産業ビル4F
Tel: 03-3508-0051・Fax: 03-3592-0648・E-mail: disaster@fujipress.jp
URL: <http://www.fujipress.jp/JDR/>